

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2014年8月号

集団的自衛権行使容認撤回を 街頭から訴える一福岡市議



7月1日、安倍自民公明政権が「集団的自衛権行使容認」を閣議決定した以後、安倍内閣の支持率は急落。

「戦争する国づくり」へ暴走を許すなど国民的反撃がはじ

まっています。私も街頭から、また訪問活動でも、署名活動でも、訴えています。「これまでの政府見解を180度転換することは許されない」など、怒りが広がっています。

これからが本当のたたかい

自衛隊派兵に必要な関係法律「改定」は、内閣支持率の急落、滋賀県知事選の敗北などから、いっせい地方選挙後に先送りする意向を示しています。草の根からの宣伝・抗議集会、署名活動をいっそう強めていきましょう。

家庭ごみ有料化凍結署名を お隣・ご近所に広げましょう



説明会では、有料化ではごみは大きく減らないことから、ごみ減量・リサイクルの説明が中心です。

市民からは「消費税負担年金切り下げ、これ以上の

市民負担はやめて」「手数料収入を、焼却施設の改修費の基金に充てる」ことは、本来してはならない、「まったく的はずれの言い訳」などの声が広がっています。大分市は「ごみ排出量日本一少ない街」をめざすとしていますが、現在、日本一の奈良市は、ごみ有料化は実施されていません。

消費税増税ストップ、介護充実を 大分県生健会が28項目で大分県と協議

7月28日、大分県土地改良会館は、県下の「守る会」から50名あまりが参加しました。

協議では、「納税者や業者の実態を考慮した税徴収の改善を」、「少人数学級拡大と正規教員の増員を」「介護要支援者の保険外しやめよ」などの意見・要望の訴えがありました。



(土地改良会館にて)

生活実態無視した国保税の強権的取り立てやめよーについては、「県下の国保税の差し押さえは約2800件。

その内容について調査したい」と回答がありました。生活保護の運用については「申請者を排除するようなことはあってはならない」という、参議院の付帯決議を尊重するという答弁でした。

穀田恵二衆議院議員を迎えての演説会へ

のご参加ありがとうございました。



いっせい地方選躍進に向け、550名が参加し、10万円をこえる募金が寄せられました。

暮らし・地域の問題など

ご意見・ご要望をおよせください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

